

平成26年3月期  
決算説明資料



池田泉州ホールディングス



池田泉州銀行

## 【 目 次 】

## I 平成 26 年 3 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	.....	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	.....	2・3
	(2) 預かり資産	単体	.....	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	.....	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス(国内基準)	連結	.....	5
	(2) 池田泉州銀行(国内基準)	単体・連結	.....	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	.....	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	7

## II 平成 26 年 3 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	.....	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	9・10
2	業務純益	単体	.....	11
3	利鞘	単体	.....	11
4	ROE	単体	.....	11
5	役職員数及び拠点数	単体	.....	12
6	有価証券関係損益	単体	.....	12
7	有価証券の評価損益	単体	.....	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス(国内基準)	連結	.....	14
	(2) 池田泉州銀行(国内基準)	単体・連結	.....	15

## III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	.....	16・17
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	.....	18
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	.....	18
4	金融再生法開示債権の状況	単体	.....	19
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	.....	20
6	業種別貸出金	単体	.....	21
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	.....	22

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

池田泉州銀行は、平成 25 年 3 月 25 日に会社分割の方法により、貸出金等の一部を事業再生子会社に移転いたしました。

このため、貸出金残高、金融再生法開示債権、リスク管理債権並びに貸倒引当金等については、池田泉州銀行と事業再生子会社との合算の計数も併記しております。

## I 平成 26 年 3 月期 決算ダイジェスト

## 1. 損益の状況

## (1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	26 年 3 月期		25 年 3 月期
		25 年 3 月期比	
経常収益	104,855	△ 6,703	111,558
経常費用	87,303	△ 11,449	98,752
経常利益	17,551	4,745	12,806
税金等調整前当期純利益	19,653	6,456	13,197
当期純利益	16,604	6,502	10,102
包括利益	9,201	△ 20,931	30,132
与信関連費用	3,316	△ 8,944	12,260

## (2) 池田泉州銀行【単体】

26 年 3 月期の業務粗利益につきましては、投資信託販売額の増加により役務取引等利益が前年同期比 13 億 35 百万円増加しましたが、貸出金利息の減少などにより資金利益が 19 億 84 百万円減少し、国債等債券損益の減少などによりその他業務利益が 90 億 5 百万円減少したことから、96 億 53 百万円減少して、593 億 69 百万円となりました。

業務純益につきましては、経費の削減に取り組んだこと並びに一般貸倒引当金を取り崩しとなったことから、63 億 71 百万円減少して 180 億 89 百万円となりました。また、不良債権処理額は 53 億 81 百万円減少して、69 億 54 百万円となり、株式関係損益は、株式相場が好調であったことから、62 億 57 百万円改善して 53 億 46 百万円の利益となりました。

以上の結果、経常利益は、40 億 25 百万円増加して、135 億 17 百万円となり、特別損益並びに法人税等合計上後の当期純利益は、66 億 71 百万円増加して、147 億 46 百万円となりました。

(百万円)

	26 年 3 月期		25 年 3 月期
		25 年 3 月期比	
1 業務粗利益	59,369	△ 9,653	69,022
2 資金利益	53,125	△ 1,984	55,109
3 役務取引等利益	5,997	1,335	4,662
4 その他業務利益	246	△ 9,005	9,251
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	46,347	△ 1,295	47,642
6 うち人件費（△）	22,560	△ 1,261	23,821
7 うち物件費（△）	21,698	28	21,670
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	13,021	△ 8,359	21,380
9 コア業務純益	13,256	93	13,163
10 国債等債券損益	△ 234	△ 8,451	8,217
11 一般貸倒引当金繰入額（△） ①	△ 5,067	△ 1,987	△ 3,080
12 業務純益	18,089	△ 6,371	24,460
13 臨時損益	△ 4,571	10,397	△ 14,968
14 うち不良債権処理額（△） ②	6,954	△ 5,381	12,335
15 うち株式等関係損益	5,346	6,257	△ 911
16 経常利益	13,517	4,025	9,492
17 特別損益	2,243	2,305	△ 62
18 税引前当期純利益	15,760	6,331	9,429
19 法人税等合計（△）	1,013	△ 341	1,354
20 法人税、住民税及び事業税（△）	△ 130	5	△ 135
21 法人税等調整額（△）	1,144	△ 345	1,489
22 当期純利益	14,746	6,671	8,075
23 与信関連費用 ①+②	1,887	△ 7,368	9,255

## 2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、26年3月末残高は25年3月末比1,044億円増加し、4兆6,173億円となりました。また、事業再生子会社2社分を含めた貸出金残高についても、26年3月末残高は25年3月末比202億円増加し、3兆6,170億円となりました。

## ① 期末残高

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
預金	4,617,334	43,370	104,441	4,512,893
貸出金	3,584,827	34,376	21,804	3,563,023
有価証券	1,399,377	129,100	206,251	1,193,126

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

貸出金	3,617,071	33,708	20,297	3,583,363	3,596,774
-----	-----------	--------	--------	-----------	-----------

## ② 期中平均残高

(百万円)

	26年3月期		25年中間期	25年3月期
	25年中間期比	25年3月期比		
預金	4,555,725	1,922	125,943	4,429,782
貸出金	3,526,792	23,598	15,631	3,511,161
有価証券	1,343,954	60,427	138,781	1,205,173

(参考1) 預金の種類別内訳(期末残高)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
個人預金	3,662,810	12,249	43,279	3,619,531
法人預金	954,524	31,122	61,163	893,361
一般法人	813,752	40,903	54,518	759,234
金融機関	23,093	7,496	15,689	7,404
公金	117,678	△17,278	△9,044	126,722
合計	4,617,334	43,370	104,441	4,512,893
うち外貨預金	55,742	3,167	6,693	49,049

## (参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
貸出金	3,584,827	34,376	21,804	3,550,451	3,563,023
事業性貸出	1,852,886	35,685	46,826	1,817,201	1,806,060
個人ローン	1,731,940	△ 1,309	△ 25,022	1,733,249	1,756,962
住宅ローン	1,700,370	2,467	△ 20,707	1,697,903	1,721,077
その他ローン	31,570	△ 3,775	△ 4,315	35,345	35,885

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
貸出金	3,617,071	33,708	20,297	3,583,363	3,596,774
事業性貸出	1,885,130	35,017	45,319	1,850,113	1,839,811
個人ローン	1,731,940	△ 1,309	△ 25,022	1,733,249	1,756,962
住宅ローン	1,700,370	2,467	△ 20,707	1,697,903	1,721,077
その他ローン	31,570	△ 3,775	△ 4,315	35,345	35,885

## (参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
中小企業等貸出金残高	2,847,679	11,050	△ 8,583	2,836,629	2,856,262
中小企業等貸出金比率	79.43	△ 0.46	△ 0.73	79.89	80.16

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
中小企業等貸出金残高	2,879,923	10,382	△ 10,090	2,869,541	2,890,013
中小企業等貸出金比率	79.62	△ 0.45	△ 0.73	80.07	80.35

## (参考4) 保証協会保証付貸出金残高

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
保証協会保証付貸出金残高	235,192	1,273	△ 700	233,919	235,892

## (参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
保証協会保証付私募債残高	1,442	△ 447	△ 605	1,889	2,047
銀行保証付私募債残高	6,473	△ 2,158	△ 4,015	8,631	10,488
合計	7,915	△ 2,605	△ 4,621	10,520	12,536

※時価評価後の残高となっております。

## (2) 預かり資産

池田泉州ＴＴ証券の開業に伴い、投資信託販売額・預かり資産残高は、ともに増加いたしました。

## ① 預かり資産販売額

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
池田泉州銀行	222,194	7,435	214,759
投資信託販売額	136,422	24,525	111,897
公共債販売額	3,939	△ 8,193	12,132
生命保険販売額	81,833	△ 8,896	90,729
池田泉州ＴＴ証券	20,421		
合計	242,615		214,759

(注) 池田泉州ＴＴ証券の計数につきましては、平成25年9月に営業を開始したことから、25年3月期との対比を行っておりません。

## ② 預かり資産残高

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比	
池田泉州銀行	240,862	△ 5,799	△ 14,804	246,661
投資信託預かり資産残高	191,032	△ 3,471	△ 7,790	194,503
公共債預かり資産残高	49,830	△ 2,328	△ 7,013	52,158
池田泉州ＴＴ証券	44,366	12,814		31,552
合計	285,229	7,015		278,214

(注) 池田泉州ＴＴ証券の計数につきましては、平成25年9月に営業を開始したことから、25年3月末との対比を行っておりません。

3. 金融再生法開示債権の状況  
池田泉州銀行【単体】

26年3月末の金融再生法開示債権は、事業再生子会社2社分を含め、25年3月末比149億円減少して711億円になりました。この結果、26年3月末の開示債権比率は、25年3月末比0.42%減少して1.95%になりました。

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比	
開示債権残高 (A)	50,817	△ 10,215	△ 15,016	61,032
総与信残高 (B)	3,614,439	31,228	15,810	3,583,211
開示債権比率(A)/(B)	1.40	△ 0.30	△ 0.42	1.70

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比	
開示債権残高 (A)	71,185	△ 10,522	△ 14,966	81,707
総与信残高 (B)	3,646,684	30,561	14,299	3,616,123
開示債権比率(A)/(B)	1.95	△ 0.30	△ 0.42	2.25

## 4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの新しい自己資本比率規制（バーゼルⅢ）による連結自己資本比率は10.49%となり、国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

## (1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）

	26年3月末 (速報)	(百万円)	
		25年9月末	25年3月末
自己資本比率 (%)	10.49	11.21	10.39
自己資本(A)－(B)	269,782	基本的項目 (Tier I)	171,771
基礎項目 (A)	271,067	Tier I 比率 (%)	6.83
調整項目 (B)	1,285	自己資本	261,133
リスク・アセット等	2,571,273	リスク・アセット等	2,511,308

## (2) 池田泉州銀行（国内基準）

## ① 単体

	26年3月末 (速報)	(百万円)	
		25年9月末	25年3月末
自己資本比率 (%)	9.69	10.22	9.91
自己資本(A)－(B)	247,822	基本的項目 (Tier I)	157,921
基礎項目 (A)	248,251	Tier I 比率 (%)	6.32
調整項目 (B)	429	自己資本	247,422
リスク・アセット等	2,557,108	リスク・アセット等	2,495,687

## ② 連結

	26年3月末 (速報)	(百万円)	
		25年9月末	25年3月末
自己資本比率 (%)	10.96	11.15	10.35
自己資本(A)－(B)	283,626	基本的項目 (Tier I)	171,896
基礎項目 (A)	284,055	Tier I 比率 (%)	6.81
調整項目 (B)	429	自己資本	261,329
リスク・アセット等	2,586,299	リスク・アセット等	2,522,717

(注) 平成26年3月末より、新しい自己資本比率規制（バーゼルⅢ）が適用されることに伴い、従来の自己資本比率規制（バーゼルⅡ）との対比は行っておりません。

## 5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の26年度の業績につきましては、経常収益1,010億円、経常利益195億円、当期純利益170億円を予想しております。  
26年度の配当につきましては、普通株は15円、第二種優先株式は1,020円を18.5で除した額、第三種優先株式は70円70銭を計画しております。

## (1) 池田泉州ホールディングス

## ① 業績予想

## 【連結】

(百万円)

	26年度予想	26年度中間期 予想	25年度実績
経常収益	101,000	50,000	104,855
経常利益	19,500	9,000	17,551
当期純利益	17,000	7,500	16,604

## 【単体】

(百万円)

	26年度予想	26年度中間期 予想	25年度実績
営業収益	6,100	5,800	10,983
営業利益	5,500	5,400	10,272
経常利益	5,400	5,400	10,000
当期純利益	5,400	5,400	10,010

## ② 配当予想

	26年度予想	26年度中間期 予想	25年度予定
普通株式	15円	—	15円
第二種優先株式	1,020円を18.5 で除した額	—	1,020円を18.5 で除した額
第三種優先株式	70.7円	—	

※第三種優先株式は平成26年3月28日に第三者割当により発行したものであり、発行時の取締役会決議の内容により平成25年度の配当につきましては、支払わないものとしているため、記載しておりません。

## ③ 自己資本比率の予想

(%)

	27年3月末 (予想)	26年9月末 (予想)	26年3月末 (速報)
自己資本比率（連結）	10%半ば	10%半ば	10.49



## (2) 池田泉州銀行

① 業績予想  
【単体】

(百万円)

	26年度予想	26年度中間期 予想	25年度実績
経常収益	88,000	44,000	92,884
経常利益	16,500	7,500	13,517
当期純利益	15,000	7,000	14,746
業務純益	21,000	10,000	18,089
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	21,000	10,000	13,021
コア業務純益	20,500	9,500	13,256
与信関連費用	4,000	2,000	1,887

## ② 自己資本比率の予想

(%)

	27年3月末 (予想)	26年9月末 (予想)	26年3月末 (速報)
自己資本比率（単体）	10%程度	10%程度	9.69
自己資本比率（連結）	11%程度	11%程度	10.96

## Ⅱ 平成26年3月期 決算の概況

## 1. 損益状況

- (1) 池田泉州ホールディングス【連結】  
 (連結損益計算書・連結包括利益計算書ベース)  
 連結損益計算書

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
1 連結粗利益	66,516	△ 10,318	76,834
2 資金利益	52,064	△ 2,924	54,988
3 役務取引等利益	14,111	1,518	12,593
4 その他業務利益	340	△ 8,912	9,252
5 営業経費(△)	52,582	△ 1,878	54,460
6 不良債権処理額(△)	3,316	△ 8,944	12,260
7 一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 6,780	△ 2,847	△ 3,933
8 貸出金償却(△)	3,984	△ 662	4,646
9 個別貸倒引当金繰入額(△)	7,525	△ 4,286	11,811
10 偶発損失引当金繰入額(△)	△ 6	△ 164	158
11 債権譲渡損益(△)	99	△ 479	578
12 償却債権取立益	1,634	215	1,419
13 その他(△)	128	△ 290	418
14 株式等関係損益	5,295	6,243	△ 948
15 持分法による投資損益	29	28	1
16 その他	1,609	△ 2,030	3,639
17 経常利益	17,551	4,745	12,806
18 特別損益	2,101	1,710	391
19 税金等調整前当期純利益	19,653	6,456	13,197
20 法人税等合計(△)	2,521	△ 262	2,783
21 法人税、住民税及び事業税(△)	889	△ 109	998
22 法人税等調整額(△)	1,631	△ 153	1,784
23 少数株主損益調整前当期純利益	17,132	6,718	10,414
24 少数株主損益(△)	527	215	312
25 当期純利益	16,604	6,502	10,102

## 連結包括利益計算書

(百万円)

23 少数株主損益調整前当期純利益	17,132	6,718	10,414
26 その他の包括利益合計	△ 7,930	△ 27,647	19,717
27 その他有価証券評価差額金	△ 7,931	△ 27,645	19,714
28 繰延ヘッジ損益	0	△ 2	2
29 包括利益	9,201	△ 20,931	30,132

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
連結子会社数	30	—	30
持分法適用会社数	3	—	3

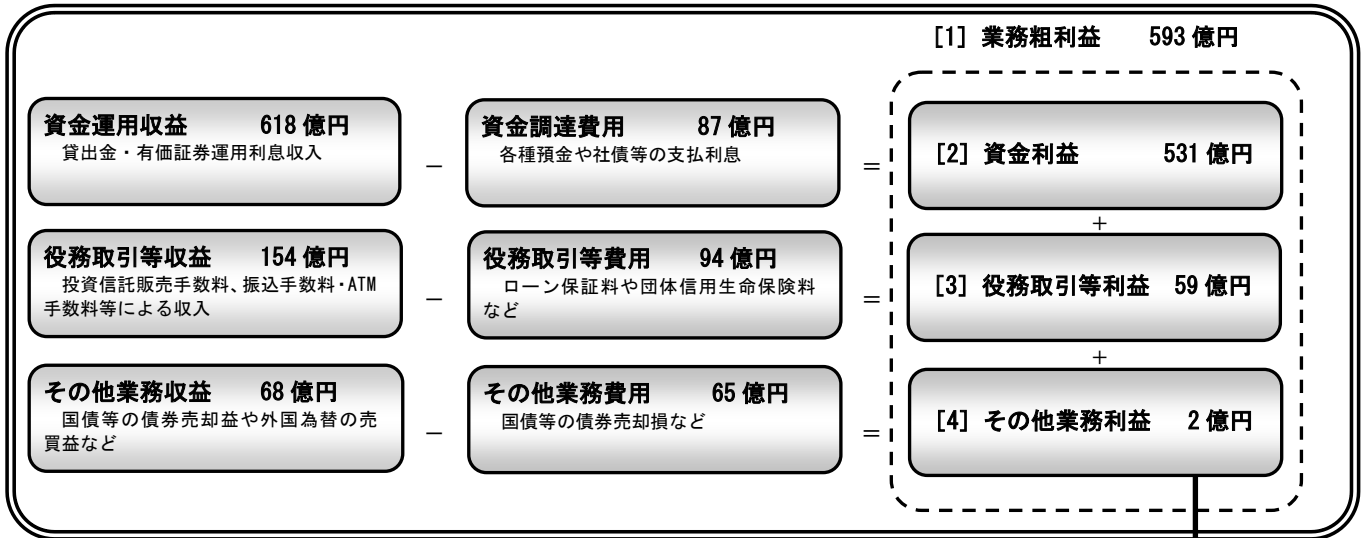
## (2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
1 業務粗利益	59,369	△ 9,653	69,022
2 資金利益	53,125	△ 1,984	55,109
3 役務取引等利益	5,997	1,335	4,662
4 その他業務利益	246	△ 9,005	9,251
5 (うち国債等債券損益)	(△ 234)	(△ 8,451)	(8,217)
6 国内業務粗利益	55,007	△ 2,939	57,946
7 資金利益	48,778	△ 2,590	51,368
8 役務取引等利益	5,983	1,380	4,603
9 その他業務利益	245	△ 1,729	1,974
10 (うち国債等債券損益)	(293)	(△ 1,956)	(2,249)
11 国際業務粗利益	4,361	△ 6,715	11,076
12 資金利益	4,346	606	3,740
13 役務取引等利益	14	△ 45	59
14 その他業務利益	1	△ 7,275	7,276
15 (うち国債等債券損益)	(△ 528)	(△ 6,496)	(5,968)
16 経費(除く臨時費用処理分) (△)	46,347	△ 1,295	47,642
17 人件費 (△)	22,560	△ 1,261	23,821
18 物件費 (△)	21,698	28	21,670
19 税金 (△)	2,089	△ 61	2,150
20 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,021	△ 8,359	21,380
21 コア業務純益	13,256	93	13,163
22 国債等債券損益	△ 234	△ 8,451	8,217
23 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 5,067	△ 1,987	△ 3,080
24 業務純益	18,089	△ 6,371	24,460
25 臨時損益	△ 4,571	10,397	△ 14,968
26 不良債権処理額 (△) ②	6,954	△ 5,381	12,335
27 貸出金償却 (△)	1,326	△ 74	1,400
28 個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,211	△ 5,096	11,307
29 偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 6	△ 164	158
30 債権譲渡損益 (△)	△ 20	27	△ 47
31 償却債権取立益	685	△ 217	902
32 その他 (△)	128	△ 290	418
33 株式等関係損益	5,346	6,257	△ 911
34 株式等売却益	5,829	5,513	316
35 株式等売却損 (△)	472	△ 498	970
36 株式等償却 (△)	10	△ 247	257
37 その他臨時損益	△ 2,963	△ 1,242	△ 1,721
38 経常利益	13,517	4,025	9,492
39 特別損益	2,243	2,305	△ 62
40 税引前当期純利益	15,760	6,331	9,429
41 法人税等合計 (△)	1,013	△ 341	1,354
42 法人税、住民税及び事業税 (△)	△ 130	5	△ 135
43 法人税等調整額 (△)	1,144	△ 345	1,489
44 当期純利益	14,746	6,671	8,075
45 与信関連費用 ①+②	1,887	△ 7,368	9,255

(参考) 収益の仕組み (26年3月期)

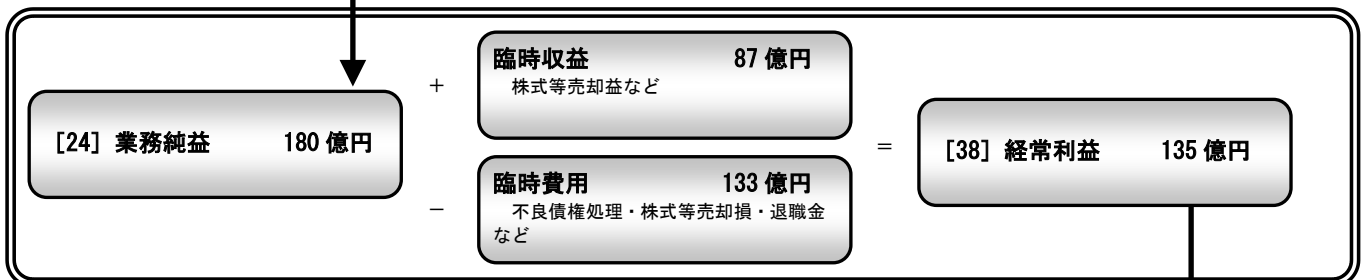
【業務粗利益】



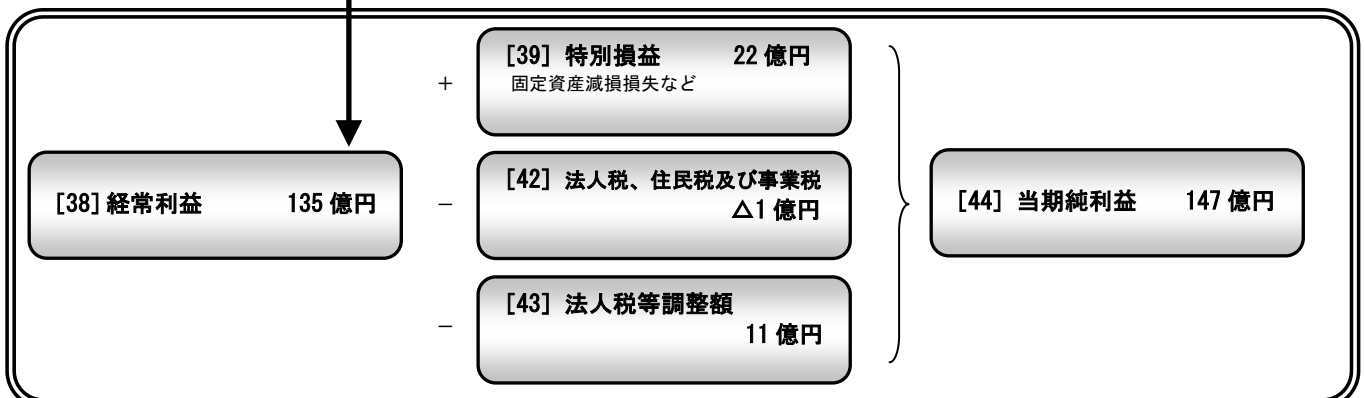
【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【当期純利益】



2. 業務純益  
池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,021	△ 8,359	
職員一人当たり(千円)	4,789	△ 2,846	
(2) コア業務純益	13,256	93	
職員一人当たり(千円)	4,875	174	
(3) 業務純益	18,089	△ 6,371	
職員一人当たり(千円)	6,652	△ 2,084	

3. 利鞘  
池田泉州銀行【単体】

(%)

	26年3月期				25年3月期	
			25年3月期比			
	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分
(1) 資金運用利回 (A)	1.25	1.21	△ 0.09	△ 0.10	1.34	1.31
(イ) 貸出金利回 (B)	1.43	1.44	△ 0.12	△ 0.12	1.55	1.56
(ロ) 有価証券利回	0.81	0.57	0.02	0.04	0.79	0.53
(2) 資金調達原価 (C)	1.12	1.11	△ 0.08	△ 0.08	1.20	1.19
(イ) 預金等原価 (D)	1.14	1.10	△ 0.08	△ 0.07	1.22	1.17
① 預金等利回	0.13	0.13	△ 0.02	△ 0.02	0.15	0.15
② 経費率	1.01	0.97	△ 0.06	△ 0.05	1.07	1.02
(ロ) 外部負債利回	0.86	0.96	△ 0.39	△ 0.31	1.25	1.27
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.13	0.10	△ 0.01	△ 0.02	0.14	0.12
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.29	0.34	△ 0.04	△ 0.05	0.33	0.39

4. ROE  
池田泉州銀行【単体】

(%)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
実質業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	7.45	△ 5.49	
業務純益ベース	10.35	△ 4.45	
コア業務純益ベース	7.59	△ 0.37	
当期純利益ベース	8.44	3.56	

## 5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

## ① 役職員数

(人)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
役員数	31	—	△ 1	31
職員数	2,608	△ 93	△ 103	2,701
合計	2,639	△ 93	△ 104	2,732

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

## ② 拠点数

(店、箇所)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
本支店	134	—	1	133
出張所	5	—	—	5
合計	139	—	1	138
(参考) 店外ATM	217	—	3	214

## 6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
	25年3月期比		
国債等債券損益	△ 234	△ 8,451	8,217
売却益	6,081	△ 9,278	15,359
償還益	—	—	—
売却損(△)	2,948	1,517	1,431
償還損(△)	—	△ 5,710	5,710
償却(△)	3,367	3,367	—
投資事業組合に係る損失(△)	—	—	—

(百万円)

	26年3月期		25年3月期
	25年3月期比		
株式等関係損益	5,346	6,257	△ 911
売却益	5,829	5,513	316
売却損(△)	472	△ 498	970
償却(△)	10	△ 247	257

## 7. 有価証券の評価損益

池田泉州銀行【単体】

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	26年3月末					25年9月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち		中間貸借対 照表計上額	時価	差額	うち	
				益	損				益	損
国債	24,997	25,024	26	26	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	45,406	45,601	195	200	5	27,688	27,964	275	275	—
その他	18,000	18,321	321	321	—	17,000	17,270	270	270	—
合計	88,403	88,946	542	548	5	44,688	45,234	545	545	—

25年3月末				
貸借対照表 計上額	時価	差額	うち	うち
			益	損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
32,079	32,451	372	372	—
16,000	16,131	131	186	55
48,079	48,582	503	559	55

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	26年3月末					25年9月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち		取得原価	中間貸借対 照表計上額	評価差額	うち	
				益	損				益	損
株式	47,729	62,294	14,564	16,912	2,348	54,456	74,691	20,234	22,686	2,451
債券	615,986	617,750	1,763	1,880	117	645,318	646,883	1,565	1,845	279
国債	294,110	294,290	179	194	14	349,389	349,424	35	149	114
地方債	53,478	53,642	163	173	9	57,921	58,111	190	204	14
社債	268,398	269,818	1,420	1,512	92	238,007	239,346	1,339	1,490	150
その他	614,151	600,230	△ 13,920	2,297	16,217	488,899	473,131	△ 15,768	1,766	17,534
合計	1,277,868	1,280,275	2,407	21,090	18,683	1,188,674	1,194,706	6,031	26,297	20,266

25年3月末				
取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち	うち
			益	損
57,438	69,883	12,445	15,245	2,800
652,166	654,633	2,467	2,628	161
401,014	401,161	147	254	107
56,047	56,333	285	293	8
195,104	197,138	2,034	2,079	44
395,441	390,027	△ 5,414	9,700	15,114
1,105,046	1,114,544	9,498	27,574	18,075

## 8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (国内基準)

(百万円)

	26年3月末 (速報)
自己資本比率 (%)	10.49
自己資本(A)-(B)	269,782
基礎項目(A)	271,067
うち、普通株、内部留保	140,194
うち、一般貸倒引当金	16,164
うち、適格旧非累積的永久優先株	40,000
うち、適格旧資本調達手段	72,471
調整項目(B)	1,285
リスク・アセット等	2,571,273
総所要自己資本額	102,850

	25年9月末	25年3月末
(1) 自己資本比率 (%)	11.21	10.39
(2) 基本的項目(Tier I)	177,948	171,771
Tier I 比率 (%)	7.20	6.83
(3) 補完的項目(Tier II)	100,440	90,695
Tier II 比率 (%)	4.06	3.61
一般貸倒引当金	18,247	28,787
負債性資本調達手段等	85,000	75,000
補完的項目不算入額(Δ)	2,806	13,091
(4) 控除項目	1,351	1,333
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	277,038	261,133
(6) リスク・アセット等	2,470,514	2,511,308
総所要自己資本額	98,820	100,452

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,658	29,478
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.54	17.16



## (2) 池田泉州銀行 (国内基準)

## ① 単体

(百万円)

	26年3月末 (速報)
自己資本比率 (%)	9.69
自己資本(A) - (B)	247,822
基礎項目(A)	248,251
うち、普通株、内部留保	167,751
うち、一般貸倒引当金	6,012
うち、適格旧非累積的永久優先株	—
うち、適格旧資本調達手段	74,488
調整項目(B)	429
リスク・アセット等	2,557,108
総所要自己資本額	102,284

	25年9月末	25年3月末
(1) 自己資本比率 (%)	10.22	9.91
(2) 基本的項目 (Tier I)	163,476	157,921
Tier I 比率 (%)	6.64	6.32
(3) 補完的項目 (Tier II)	89,159	90,598
Tier II 比率 (%)	3.62	3.63
一般貸倒引当金	7,421	16,905
負債性資本調達手段等	85,000	75,000
補完的項目不算入額 (△)	3,261	1,307
(4) 控除項目	1,096	1,096
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	251,538	247,422
(6) リスク・アセット等	2,458,951	2,495,687
総所要自己資本額	98,358	99,827

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	25,867	27,592
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.82	17.47

## ② 連結

(百万円)

	26年3月末 (速報)
自己資本比率 (%)	10.96
自己資本(A) - (B)	283,626
基礎項目(A)	284,055
うち、普通株、内部留保	174,726
うち、一般貸倒引当金	16,164
うち、適格旧非累積的永久優先株	—
うち、適格旧資本調達手段	91,996
調整項目(B)	429
リスク・アセット等	2,586,299
総所要自己資本額	103,451

	25年9月末	25年3月末
(1) 自己資本比率 (%)	11.15	10.35
(2) 基本的項目 (Tier I)	177,694	171,896
Tier I 比率 (%)	7.15	6.81
(3) 補完的項目 (Tier II)	100,512	90,766
Tier II 比率 (%)	4.04	3.59
一般貸倒引当金	18,248	28,788
負債性資本調達手段等	85,000	75,000
補完的項目不算入額 (△)	2,735	13,021
(4) 控除項目	1,351	1,333
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	276,855	261,329
(6) リスク・アセット等	2,482,053	2,522,717
総所要自己資本額	99,282	100,908

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,645	29,466
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.55	17.14

(注) 平成26年3月末より、新しい自己資本比率規制 (バーゼルⅢ) が適用されることに伴い、従来の自己資本比率規制 (バーゼルⅡ) との対比は行っていません。

## Ⅲ 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

## ① 単体

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破綻先債権	3,199	△ 1,054	4,253	4,645
延滞債権	42,995	△ 6,974	49,969	48,846
3カ月以上延滞債権	—	—	—	14
貸出条件緩和債権	4,264	△ 1,970	6,234	11,800
合計	50,459	△ 9,999	60,458	65,305

(注) 部分直接償却による減少額

26年3月末：破綻先債権額	14,762	百万円	延滞債権額	43,747	百万円
25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	36,231	百万円
25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	35,871	百万円

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,584,827	34,376	3,550,451	3,563,023

(%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.08	0.11	0.13
	延滞債権	1.19	1.40	1.37
	3カ月以上延滞債権	—	—	0.00
	貸出条件緩和債権	0.11	0.17	0.33
	合計	1.40	1.70	1.83

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破綻先債権	3,199	△ 1,054	4,253	4,645
延滞債権	60,920	△ 7,248	68,168	66,614
3カ月以上延滞債権	—	—	—	14
貸出条件緩和債権	6,706	△ 2,005	8,711	14,349
合計	70,827	△ 10,306	81,133	85,624

(注) 部分直接償却による減少額

26年3月末：破綻先債権額	14,762	百万円	延滞債権額	44,005	百万円
25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	38,111	百万円
25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	37,617	百万円

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,617,071	33,708	3,583,363	3,596,774

(%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.08	0.11	0.12
	延滞債権	1.68	1.90	1.85
	3カ月以上延滞債権	—	—	0.00
	貸出条件緩和債権	0.18	0.24	0.39
	合計	1.95	2.26	2.38

## ② 連結

(百万円)

	26年3月末		25年9月末		25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
破綻先債権	4,000	△ 1,133	△ 1,355	5,133	5,355
延滞債権	62,173	△ 7,876	△ 6,263	70,049	68,436
3カ月以上延滞債権	—	—	△ 14	—	14
貸出条件緩和債権	6,706	△ 2,005	△ 7,643	8,711	14,349
合 計	72,881	△ 11,012	△ 15,275	83,893	88,156

(注) 部分直接償却による減少額

26年3月末：破綻先債権額	15,940	百万円	延滞債権額	46,040	百万円
25年9月末：破綻先債権額	17,023	百万円	延滞債権額	40,298	百万円
25年3月末：破綻先債権額	16,435	百万円	延滞債権額	39,795	百万円

(百万円)

	26年3月末		25年9月末		25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
貸出金残高(末残)	3,609,329	34,300	21,104	3,575,029	3,588,225

(%)

	26年3月末		25年9月末		25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.11	△ 0.03	△ 0.03	0.14
	延滞債権	1.72	△ 0.23	△ 0.18	1.95
	3カ月以上延滞債権	—	—	△ 0.00	—
	貸出条件緩和債権	0.18	△ 0.06	△ 0.21	0.24
	合 計	2.01	△ 0.33	△ 0.44	2.34

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未收利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未收利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

## 2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

## ① 単体

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸倒引当金	18,188	△ 7,127	△ 14,114	25,315
一般貸倒引当金	6,012	△ 1,409	△ 10,893	7,421
個別貸倒引当金	12,176	△ 5,718	△ 3,221	17,894

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸倒引当金	32,050	△ 6,746	△ 13,504	38,796
一般貸倒引当金	10,855	△ 1,328	△ 10,847	12,183
個別貸倒引当金	21,194	△ 5,418	△ 2,657	26,612

## ② 連結

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
貸倒引当金	38,924	△ 8,257	△ 15,891	47,181
一般貸倒引当金	16,164	△ 2,084	△ 12,624	18,248
個別貸倒引当金	22,759	△ 6,174	△ 3,268	28,933

## 3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

## ① 単体

(%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
引当率	36.04	△ 5.83	△ 13.42	41.87

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
引当率	45.25	△ 2.56	△ 7.95	47.81

## ② 連結

(%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
引当率	53.40	△ 2.84	△ 8.77	56.24

(注) 引当率=貸倒引当金合計/リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権の状況  
池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,264	△ 1,492	△ 2,966	9,756
危険債権	38,289	△ 6,751	△ 4,500	45,040
要管理債権	4,264	△ 1,970	△ 7,550	6,234
合計 (A)	50,817	△ 10,215	△ 15,016	61,032
正常債権	3,563,621	41,443	30,826	3,522,178
総与信残高 (B)	3,614,439	31,228	15,810	3,598,629

開示債権比率 (A) / (B)	1.40	△ 0.30	△ 0.42	1.70	1.82
------------------	------	--------	--------	------	------

部分直接償却額	58,895	6,315	6,846	52,580	52,049
---------	--------	-------	-------	--------	--------

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,040	△ 1,489	△ 2,688	10,529
危険債権	55,438	△ 7,028	△ 4,620	62,466
要管理債権	6,706	△ 2,005	△ 7,658	8,711
合計 (A)	71,185	△ 10,522	△ 14,966	81,707
正常債権	3,575,498	41,082	29,265	3,534,416
総与信残高 (B)	3,646,684	30,561	14,299	3,616,123

開示債権比率 (A) / (B)	1.95	△ 0.30	△ 0.42	2.25	2.37
------------------	------	--------	--------	------	------

部分直接償却額	59,152	4,692	5,356	54,460	53,796
---------	--------	-------	-------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券  
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。  
「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。  
「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。  
「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。

5. 金融再生法開示債権の保全状況  
池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
保全額 (C)	46,466	△ 8,725	55,191	56,963
貸倒引当金	13,532	△ 6,287	19,819	18,755
担保・保証等	32,934	△ 2,437	35,371	38,208

保全率 (C) / (A)	91.43	1.01	4.91	90.42	86.52
---------------	-------	------	------	-------	-------

金融再生法開示債権の保全内訳 (26年3月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,264	8,264	7,322	100.00
危険債権	38,289	34,941	23,856	91.25
要管理債権	4,264	3,261	1,756	76.49
合計	50,817	46,466	32,934	91.43

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
保全額 (C)	63,000	△ 9,001	72,001	73,446
貸倒引当金	23,412	△ 5,927	29,339	27,968
担保・保証等	39,587	△ 3,075	42,662	45,478

保全率 (C) / (A)	88.50	0.38	3.25	88.12	85.25
---------------	-------	------	------	-------	-------

金融再生法開示債権の保全内訳 (26年3月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,040	9,040	7,867	100.00
危険債権	55,438	49,364	29,493	89.04
要管理債権	6,706	4,595	2,226	68.51
合計	71,185	63,000	39,587	88.50

6. 業種別貸出金  
池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末	
		25年9月末比			25年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,584,827	34,376	21,804	3,550,451	3,563,023
製造業	340,726	8,769	13,021	331,957	327,705
農業, 林業	1,368	△ 64	△ 108	1,432	1,476
漁業	99	30	11	69	88
鉱業, 採石業, 砂利採取業	234	25	△ 10	209	244
建設業	77,850	2,370	△ 283	75,480	78,133
電気・ガス・熱供給・水道業	11,762	825	1,954	10,937	9,808
情報通信業	14,633	2,535	2,480	12,098	12,153
運輸業, 郵便業	74,120	△ 1,874	△ 4,329	75,994	78,449
卸売業, 小売業	229,405	7,096	16,694	222,309	212,711
金融業, 保険業	163,267	8,132	13,787	155,135	149,480
不動産業, 物品賃貸業	478,042	1,935	4,580	476,107	473,462
学術研究, 専門・技術サービス業	9,482	△ 52	△ 460	9,534	9,942
宿泊業, 飲食業	21,344	394	△ 111	20,950	21,455
生活関連サービス業, 娯楽業	12,609	△ 813	△ 683	13,422	13,292
教育, 学習支援業	7,589	967	732	6,622	6,857
医療・福祉	36,124	3,508	3,067	32,616	33,057
その他のサービス	61,718	1,950	3,402	59,768	58,316
地方公共団体	238,912	1,769	△ 4,753	237,143	243,665
その他	1,805,534	△ 3,119	△ 27,180	1,808,653	1,832,714

## 7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】

(平成 26 年 3 月末現在)

(億円、%)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	I分類	II分類	III分類	IV分類						
破綻先 32	6	25	— (0)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 82	73	9	100.00	破綻先債権	31
実質破綻先 50	18	32	— (8)	— (0)	危険債権 382	238	110	91.25	延滞債権	429
破綻懸念先 382	224	125	33 (110)		要管理債権 42	17	15	76.49	3か月以上延滞債権	—
要注意先	要管理先 66	8	58		開示債権計 (A)508	329	135	91.43	貸出条件緩和債権	42
	要管理先 以外の 要注意先 1,846	798	1,047						リスク管理 債権計(C)	504
正常先 33,765	33,765				正常債権 35,636	総与信に占める 金融再生法開示基準による 不良債権の割合 (A) / (B) = 1.40%		総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C) / (D) = 1.40%		
合計 36,144	34,821	1,289	33 (119)	— (0)	総与信(B) 36,144			貸出金(D)	35,848	

- 注 1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。
2. 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。  
 I 分類額 …… 引当金、優良担保（預金等）、優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権。  
 II 分類額 …… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。  
 III・IV 分類額 …… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分は I 分類に計上。
4. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）は分類額に対する引当額であります。